

令和8年度 南箕輪中学校 グランドデザイン

めざす学校の姿

学校教育目標

人には やさしく 暖かく 自らは厳しく 正しく 健やかに たくましく
元東京学芸大学学長 高坂正顕先生 昭和41年12月23日 制定

「笑顔あふれる南中」

校章の3つのM（学び合い・磨き合い・認め合い）の活動を通して、
健やかに たくましい 生徒を育てる

願う生徒の 具体の姿

互いの考えを伝え、
学び合う生徒

M 学び合い

主体的に取り組み、互いに
切磋琢磨する生徒

M 磨き合い

よさを認め合い、自己肯定感
を高める生徒

M 認め合い

【研究テーマ】
生徒が確かな学力をつけたと実感
できる授業づくり
・「なぜ？」思考する生徒
・話す・書く・表現する活動
・互いに聞き合い学び合う

【生徒会】
・日進月歩
～限界の先へ、
輝く一人ひとりの個性～
【部活動】
・自己を磨き、互いに高め合う
【日常生活】
・挨拶 ・清掃 ・歌声
・凡事徹底の心構え

【暖かな学級づくり】
・安心でき居心地のよい学級
【人権教育】
・南中人権宣言
・多様性を認め合う
【特別支援教育の視点を】
・インクルーシブ教育の推進
・個別の配慮

【保護者・地域の思い】
・温かくやさしい心をもつ生徒
・地域を愛し、地域を担う生徒になってほしい

【本校の生徒のよさ】
・やるべきことに前向きに取り組める生徒
・友だちを思いやり、違いを認め合える生徒

【校長の経営ビジョン】

○自分の良さや可能性を伸ばし、自他を大切にする自立した生徒の育成に向け、あたたかな学級経営や学び合いのある授業づくりを推進します。